

学校評価趣意書

令和3年4月1日
尾道市立高西中学校

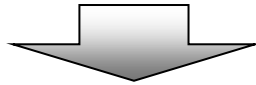
1 学校内外の状況

本校は、尾道市の東部に位置する高須町、西藤町が学区であり、生徒は主に高須小学校と西藤小学校の2校を中心に進学してくる。学区は住宅地・商業地として急速に発展しており、JR東尾道駅の開業や住宅団地の開発等とともに副都心的位置を占めるようになって、生徒数が増加している。高須・西藤両地域ともに地域行事を盛り上げ、コミュニティづくりに熱心である。

学校では、知・徳・体の調和のとれた人間形成を基本理念とし、生徒一人一人の主体性を確立させ、自ら考え、正しく行動できる生徒の育成をめざす中で、信頼される学校づくりを推進してきた。今年度は学校教育目標を「志高く 未来を拓く 高西中教育」とし、カリキュラム・マネジメントによる組織的な取組を行うことが課題である。

教職員は「Team Takanishi 一心一つに未来をつくるー志は高く 学びは深く 出会いが広く」を経営の基本とし、互いに連携しながら、校長を中心とした組織的な学校体制づくりを進めている。

本年度は、「広島版『学びの変革』アクションプラン」、「尾道教育『みらいプラン』」、スクールミッション「中学校区で取り組む『志プロジェクト』」を踏まえ、さらに小中連携を充実させて、子どもたちの9年間の成長を見通した取組を進める。また、本年度、広島県生徒指導サポート実践校の指定を受け、授業規律の確立、学習等各活動の基盤となる集団の育成、授業改善によるわかる授業づくりに努めていく。そのために、校長の指導のもと、各主任がリーダーシップを発揮しながら、学校教育目標の達成に組織的に取り組んでいく。



2 ミッション

「中学校区で取り組む『志プロジェクト』」の推進

3 ビジョン

高い志とふるさとに誇りを持ち「知りたい・学びたい・挑戦したい」があふれる学校

- ふるさと学習、キャリア教育を推進する学校
- 生徒の可能性を引き出し、磨き、高める学校
- 安全で、安心して任せられる学校
- 教職員がやりがいを持って活動している学校

4 重点課題

(1) 自ら学習する生徒の育成 → 授業改善のカリマネの実践

- ① 確かな学力の定着と意欲を引き出す授業の創造
- ② 「わかる・できる」授業の展開
 - ・「主体的・対話的で深い学び」の実現
 - ・学力分析と改善計画⇒改善のPDCA
 - ・高西授業スタイルの徹底

(2) 思いやりのある生徒の育成 → 集団づくりのカリマネの実践

- ① 学年、学級経営の充実⇒学級力の向上といじめのない集団づくり
- ② 規範意識と規律ある態度の育成 — 「時を守り、場を清め、礼を尽くす」 —

(3) 志を抱き、健康で挫けない生徒の育成

- ① キャリア教育、進路指導の充実
- ② 防災・安全教育の充実

